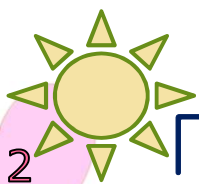


22



「福祉の仕事」出前講座

日向市立日向中学校

1年生 107名（3クラス）

日時：令和3年12月17日（金）

場所：日向市立日向中学校 体育館

講師：特別養護老人ホーム永寿園 田村 美樹 氏（介護福祉士）



じんザイクん

今回の出前講座は、宮崎県の長寿介護課が主催する「福祉系高校と連携した中学校への介護の魅力発信事業」の一部として開催しました。講師の田村先生は、宮崎県立門川高等学校福祉科を卒業して介護福祉士になった先輩です。

当日は体育館に集合し、門川高校の学校紹介と日常の学びの様子、簡単なレクリエーションを交えたプレゼンテーションからスタートしました。

次に福祉人材センターから、福祉の仕事や地域の中の福祉について講話をし、日常生活の中で福祉の視点や心を培って、将来の進路や仕事に活かしてほしいというメッセージを伝えました。

続いて、田村先生から、介護福祉士を選んだ理由や、実際の仕事内容、老人福祉に従事しながら学んだこと、日々の業務の中で工夫していること等を話していただきました。介護福祉士の仕事の実際を1日の業務の流れに沿って、写真を使って丁寧に説明され、講師の仕事に対する思いや、仕事のやりがいが生徒にも伝わっていたようです。説明をする講師の年齢も近いこと、さらに日向中学校と講師の勤める永寿園は日頃から交流があり、身近な話として聞ける環境であることが、生徒の皆さんの聴いている姿からも垣間見えました。

講座の後には門川高校福祉科による介護体験学習（高齢者疑似体験、車椅子介助体験、介護ロボット体験）があり、用具の解説をしながらの交流で、中学生にとっても介護の仕事が身近に感じられる機会となりました。

